

発表募集!!! 汽水域合同研究発表会2023

島根大学 エスチュアリー研究センター(*EsReC*) 第30回汽水域研究発表会 汽水域研究会第11回例会

コロナも収束しつつあり、秋も深まって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。汽水域合同研究発表会2023実行委員会では、下記のとおり研究集会を開催いたします。社会情勢により今年度も会場とオンラインで行なうハイブリッド開催といたします。

皆様には、この機会に是非ともご研究の成果を発表していただきたいと思っております。また多くの方々にお声をかけていただき、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：2023年1月7日(土)～8日(日)

会場：島根大学 総合理工学部1号館21番教室
オンライン

締切：2022年12月12日(月)：講演者の参加申込，聴講の早期申込

2023年 1月 4日(水)：オンライン聴講の一般申込

参加費：無料，PDF 要旨集代：無料

【スケジュール】

1月6日(金) 14:00～ オンライン・テスト

1月7日(土) オンラインおよび島根大学 総合理工学部1号館21番教室

午前：一般研究発表・高校生研究発表

午後：シンポジウム「宍道湖における水草繁茂の研究」(仮題)・一般研究発表

1月8日(日) オンラインおよび島根大学 総合理工学部1号館21番教室

午前：一般研究発表・スペシャルセッション

午後：一般研究発表・スペシャルセッション

【発表要項】

*今回は、シンポジウム・一般研究発表と共に高専生・高校生研究発表も設けました。

*一般研究発表は、常設セッションとスペシャルセッションがあります。

*対面・オンライン発表での1題当たりの持ち時間は質疑・交代を含めて15分以内で、すべて口頭発表とする予定です。ただし、発表件数が多くなりましたら発表時間を短くすることもあります。口頭発表では発表者の交代に時間がかかることがございますので、講演者の方はスムーズに交代できるよう準備をお願いいたします。対面発表は総合理工学部1号館21番教室に発表会場を設けます。会場にPC (Windows) を用意しますので、それをお使いください。やむを得ない場合は、各自のPCより発表していただくこともできますが、あらかじめご連絡ください。

*高専生・高校生研究発表も受け付けます。1題当たりの発表時間は10分、持ち時間は発表・交代を含めて15分を予定しています。ビデオ発表を含めて対面・オンライン発表を受け付けます。発表の詳細などは別途ご相談ください。

*シンポジウムの持ち時間は、発表者によって異なりますので世話人にお問い合わせください。常設セッションは「1）環境変動解析 2）流動解析 3）水圏生態研究 4）汽水域一般」の4つのセッションがあります。

*スペシャルセッションは、5件以上見込まれるテーマについて公募しています（最終締切12/12）。世話人の方は、テーマ名とその略名、世話人の名前を記入して申し込んでください。スペシャルセッション公募の締切日と講演要旨の締切日と同時ですが、11/30までにお知らせいただきますと、そのスペシャルセッションの講演者の公募も可能になります。

*現在、スペシャルセッションに1件の提案があります。

「完新世における汽水域及びその周辺地域の環境変遷史2023」（完新世環境変遷）

世話人：香月興太・瀬戸浩二

常設セッション及びスペシャルセッションは、なるべくバランスが良くなるように実行委員会でプログラムを組みますが、ご希望にそえない場合はご容赦ください。

【申し込み方法】

*下記のURLにアクセスして参加申込フォームに必要な事項を記入の上、送信してください。

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/EsReC2023>

*講演要旨は以下のメールアドレスに添付にて期日までに送付してください。件名を「合同発表会講演要旨」とお書きください。発表者も参加申込が必要です。

[E-mail] kisui@soc.shimane-u.ac.jp

*発表者の参加申込・要旨提出締切は、12月12日（月）となっております。期日は厳守です。

*オンラインで聴講希望のみの方は、1月4日（水）まで申し込み可能です。

*オンラインと登録された方には、ZOOMのURLとミーティングID、パスコードを1月6日（金）に連絡いたします。

*基本的に会場での参加は自由とする予定ですが、コロナの状況によって変わることもあります。島根県および島根大学のコロナ対策の要項をご覧ください。

【講演要旨執筆要項】

*講演要旨は「abst_form2023」を参考として作成してください。活字は、日本語はMS明朝、英語はCenturyとします。

*本文スペースは、A4版1ページ（11ポイント、39字37行）に収まるようにしてください。特別講演は4ページまで可能です。題目（和文+英文）、発表者名+所属（和文+英文）そしてメールアドレスをまず中央揃いで書き、そのあと1行空けて本文を開始してください。

*図・写真なども入れてかまいません。

*原稿は、基本的にMSワードで作成し、docまたはdocx形式およびpdf形式の2つのファイルを電子ファイルとしてお送りください。ファイル容量は、原則10Mb以内とします。

*軽微な修正を実行委員会側で行なうことがあります。

【学生特典】合同研究発表会に参加した学生の希望者は、汽水域研究会の学生会員に登録可能です（学生の間は3年間有効）。

【エスチュアリー研究センター長賞と汽水域研究会会長賞】

汽水域研究を発展させるためには、今後の研究する人材を育てることが重要となります。合同研究発表会では、最若手にあたる学生の意欲向上を促す取り組みとしてエスチュアリー研究センター長賞と汽水域研究会会長賞を設けています。今回も設けたいと思います。対象者を区別するため、参加申込書に審査希望かを記入してください。

【汽水域研究高専生・高校生発表賞】（仮称：新設）

汽水域研究を発展させるためには、汽水域研究に興味を持つ人材を育てることも必要となります。そこで高専生・高校生発表の場を設けることにしました。さらに高専生・高校生のみなさんの意欲向上を促す試みとして発表賞を設けることとしました。

詳しいプログラムを12月中旬にメールにてお届けする予定です。

島根大学エスチュアリー研究センター (<https://www.esrec.shimane-u.ac.jp/>)

汽水域研究会 (<http://www.jaes.shimane-u.ac.jp/>)

などのホームページにも掲載する予定です。

【会場】

*オンライン（会場のURLは1月6日に配布いたします）

*島根大学 総合理工学部1号館21番教室（島根県松江市西川津町1060）

TEL 0852-32-6099 (<https://www.shimane-u.ac.jp/>)



汽水域合同研究発表会 2023

主催：島根大学エスチュアリー研究センター・汽水域研究会

汽水域合同研究発表会 2023 実行委員会

エスチュアリー研究センター長：齋藤 文紀

汽水域研究会長：入月 俊明

問い合わせ先：島根大学研究・学術情報本部 エスチュアリー研究センター

〒690-8504 松江市西川津町 1060

Tel & Fax:0852(32)6099

e-mail:kisui@soc.shimane-u.ac.jp